

平成 26 年度 東京都内湾水生生物調査 9 月鳥類調査 速報

●実施状況

平成 26 年 9 月 24 日に鳥類調査を実施した。天気は快晴もしくは曇りで、気温 23.6～26.8℃、東～南寄りの風が無風～9.8m/sec であった。調査当日は大潮で、干潮が 11 時 3 分(56cm)、満潮は 17 時 2 分(202cm)であった(東京都港湾局のデータ)。各地点の概況を下表に示す。

	葛西人工渚	お台場海浜公園	森ヶ崎の鼻
作業時刻	13:05-13:53	9:01-9:51	10:24-11:05
天候	曇り	快晴	曇り
気温(℃)	26.8	23.6	25.0
風向	南	-	東
風速(m/sec)	9.8	-	2.5
備考	上げ潮時に調査を行った。干潟面積狭くなるにつれ、調査範囲外に飛去する個体もいた。	繁殖期が終わったため、第六台場や鳥の島の樹上では、カワウやサギ類はほとんど見られなかった。	当日、干潟面積が最も大きくなる最干時に調査を行った。

●主な出現種等

	葛西人工渚	お台場海浜公園	森ヶ崎の鼻
数が多かった 鳥類上位 2 種	ウミネコ(1,500 羽) カワウ(285 羽)	カワウ(36 羽) アオサギ(17 羽)	カワウ(579 羽) コガモ(49 羽)
その他の 鳥類	スズガモ、サギ類(アオサギ、ダイサギ等)、クロツラヘラサギ、シギ・チドリ類(ミヤコドリ、ホウロクシギ等)、カモメ類(ユリカモメ、セグロカモメ等)、ハクセキレイ	コサギ、イソシギ、ウミネコ、ハクセキレイ。	カルガモ、ササゴイ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、メダイチドリ、イソシギ、ユリカモメ、ウミネコ、オオセグロカモメ、ミサゴ、ハクセキレイ。
備考	・汀線際には、カワウやカモメ類が休息、サギ類が採食。 ・汀線際や干潟では、ミヤコドリ、ホウロクシギ、アオアシシギなどのシギ・チドリ類 7 種を確認。 ・重要種として、11 種を確認(クロツラヘラサギ、ミヤコドリ、シロチドリ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ等)。	・鳥の島の護岸では、カワウやアオサギが休息。 ・シギ・チドリ類は、イソシギ 1 種のみ確認。 ・重要種として、2 種を確認(コサギ、イソシギ)。	・干潟では冬鳥のコガモを確認。 ・干潟や杭上では、カワウが休息。 ・シギ・チドリ類は、メダイチドリ、イソシギの 2 種を確認。 ・重要種として、6 種を確認(ササゴイ、ダイサギ、コサギ、メダイチドリ、イソシギ、ミサゴ)。

●出現種と個体数

No.	目	科	種	5月			6月			8月			9月			重要種 選定基準			
				葛西人工渚	お台場海浜公園	森ヶ崎の鼻	文化財保護法*1	種の保存法*2	環境省RL*3	東京都RDB(区)*4									
1	カモ	カモ	カルガモ	14	12	18	19	11	7	11	6	1			28				
2			コガモ												49				
3			スズガモ	12			16			10			24						留意種
4	カイツブリ	カイツブリ	カンムリカイツブリ	3			4			1									留意種
5	カワウ	カワウ	カワウ	236	851	55	1598	591	130	1205	303	81	285	36	579				
6	ペリカン	サギ	ヨシゴイ				1											NT	CR
7			ヨイサギ		3			4			4								
8			ササゴイ												1				CR
9			アオサギ	4	30	11	16	23	5	16	15	7	16	17	14				
10			ダイサギ	29	3		19	4	2	33	11	2	19		9				VU
11			コサギ	12	7	14	18	35	2	48	45	6	1	1	5				VU
12		トギ	クロツラヘラサギ	1			1						1					EN	CR
13	ツル	クイナ	バン	1						2									VU
14	チドリ	チドリ	ダイゼン							2									VU
15			ユチドリ	3		2						1							VU
16			シロチドリ	6		3	7		4	28			10						VU
17			シロチドリ	1		13				2		4	2		1				NT
18		ミヤコドリ	ミヤコドリ	35			3						40						EN
19		シギ	タンシギ	1															VU
20			オオソリハシシギ	2															VU
21			チュウソクシギ	5		2													EN
22			ダイシャクシギ	1			1			2			3						VU
23			ホウロクシギ				1			1			1						CR
24			アオアシシギ	7						1			4						NT
25			キアシシギ	10	11	5				3	3	1							VU
26			ソリハシシギ							1									VU
27			イソシギ	1	1	3			1	1		2	2	5	6				VU
28			キョウジョシギ		34	35													VU
29			オバシギ	19															EN
30			トウネン	47															NT
31			ハマシギ	179															NT
32		カモメ	ユリカモメ			1	1					2	8		6				
33			ウミスズメ	37		6	258		2	310	23	97	1500	2	6				
34			セグロカモメ							7	2		8						
35			オオセグロカモメ	12		2	10		1	25		3	51		5				
36			コアジサシ	8		123	2		310			4						国際	VU
37			アジサシ	219			1												EN
38	タカ	ミサゴ	ミサゴ												1				NT
39	スズメ	セキレイ	ハクセキレイ		1				2		1	5	1	1	2				
計 8目12科39種				27種	10種	15種	18種	6種	11種	20種	10種	15種	18種	6種	14種	0種	1種	8種	28種

※種の分類・配列は「日本鳥類目録 改訂第7版」(日本鳥学会,2012)に従った。

*1文化財保護法:

*2種の保存法: 国際:国際希少野生動物

*3環境省レッドリスト: EN:絶滅危惧I B類, VU:絶滅危惧II類, NT:準絶滅危惧

参照: http://www.biodic.go.jp/rdb/rdb_f.html

環境省自然環境局野生生物課, 2012年。環境省第4次レッドリスト。

*4 東京都レッドリスト2010 : CR:絶滅危惧I A類, EN:絶滅危惧I B類, VU:絶滅危惧II類, NT:準絶滅危惧、留:留意種
東京都環境局自然環境部。

<葛西人工渚>



○調査地点の状況

干潟から東側を望む。奥に見えるのは東京ディズニーランド。干潮から満潮へ向かう上げ潮時に調査を実施したため、干潟は狭くなりつつあった。砂地の箇所や泥場の箇所が混在する。観察範囲は以下のとおり。



■ 観察範囲



○出現種 (ウミネコ)

最も個体数の多かった鳥類。汀線付近や干潟で休息していた。

○出現種 (ミヤコドリ)

レッドデータブック東京 2013 では絶滅危惧 I B 類(EN)に指定されている。冬に個体数は多い。干潟で休息していた。



○出現種 (クロツラヘラサギ)

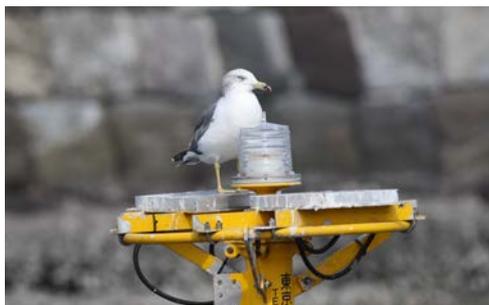
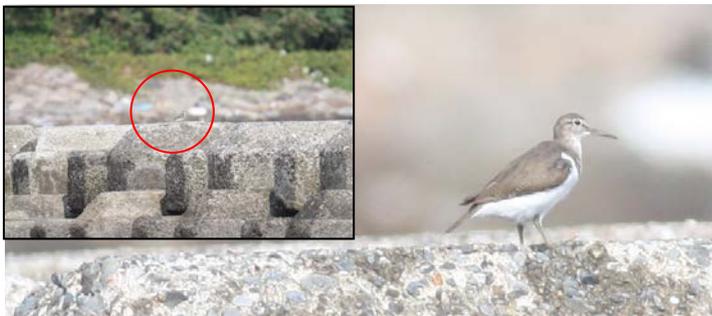
環境省レッドリストでは絶滅危惧 I B 類(EN)に指定されている。分布がアジア東部に限られる国際的な希少種。汀線付近や干潟で採食していた。



○出現種 (ホウロクシギ)

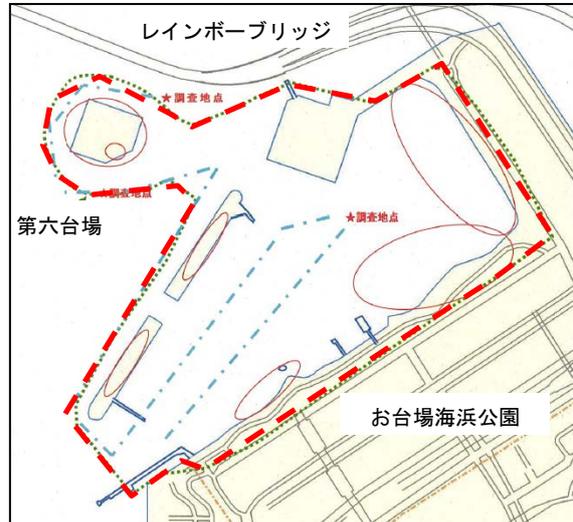
環境省レッドリストでは絶滅危惧 II 類(VU)に指定されている。春と秋に見られる旅鳥。定期的に見られる種だが、個体数は少ない。汀線付近や干潟で採食していた。

＜お台場海浜公園＞



○調査地点の状況

お台場海浜公園の砂場と第六台場、鳥の島が調査範囲。詳細な観察範囲は以下のとおり。



観察範囲

○出現種（カワウ）

鳥の島の水際の消波ブロック上に集団で休息していた。第六台場周辺には少なかった。

○出現種（アオサギ）

鳥の島の水際の消波ブロック上で休息していた。

○出現種（イソシギ）

レッドデータブック東京 2013 では、絶滅危惧Ⅱ類(VU)に指定されている。調査範囲内の岩礁や消波ブロック上で休息や採食していた。

○出現種（ウミネコ）

お台場海浜公園内の灯標上等で休息していた。

<森ヶ崎の鼻>



○調査地点の状況

昭和島、京浜島、羽田空港に囲まれた干潟。詳細な観察範囲は以下のとおり。



 観察範囲



○出現種 (ササゴイ)

環境省レッドリストでは絶滅危惧ⅠA類 (CR) に指定されている。春～秋に見られる夏鳥。観察範囲南側の護岸で採食していた。本業務では今年度、初めて確認された。



○出現種 (ミサゴ)

環境省レッドリストでは準絶滅危惧 (NT) に指定されている。干潟の杭で休息したり、浅瀬で魚を捕らえたりしていた。



○出現種 (ダイサギ)

レッドデータブック東京 2013 では絶滅危惧Ⅱ類 (VU) に指定されている。干潟で採食していた。



○出現種 (カワウ)

干潟の高所や、杭上で休息していた。